

女子中高生のためのIoT (Internet of things)・電子工作体験教室

電子工作 × プログラミング × Bluetooth Mesh = 仕組みを理解し、新たな価値を創り出す学び

事業の目的

- 女子中学生・高校生を対象に、電子工作とIoTプログラミング体験の機会提供
- センサや電子部品を使い、回路構成・データ取得・機器制御を学ぶ
- 作成、通信、制御、改善を繰り返し、情報通信技術を探る

地域貢献としての意義

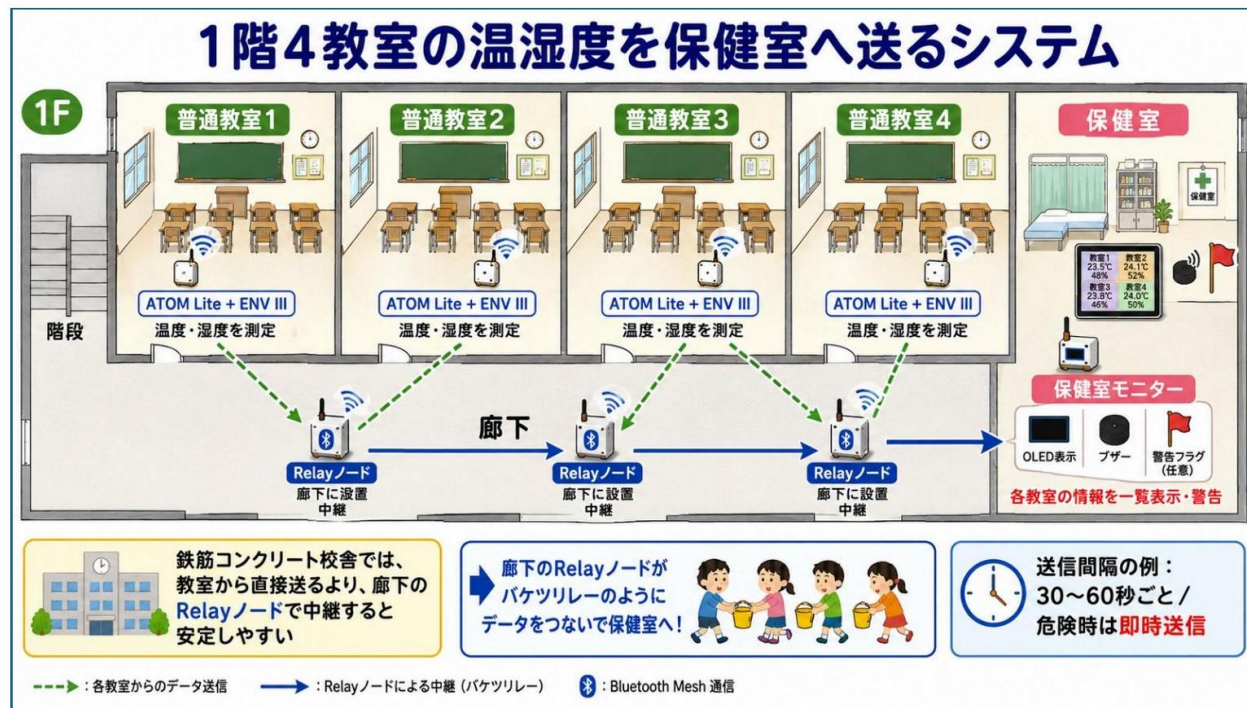
- 中高生段階では、電子回路や制御技術を体験的に学ぶ機会が十分でない
- 情報技術を「使う」だけでなく、仕組みを理解し創り出す学びへ接続
- 理工系分野への興味・関心を高め、将来の情報・工学人材育成に寄与

広報・成果共有

- 9月と1月に実施予定
- 県内中学校・高等学校へ募集案内を配布
- 附属教育実践センターWebページで周知
- 教育委員会・学校と連携して広報
- 事業終了後に活動成果を関係機関へ共有

具体的な実習内容

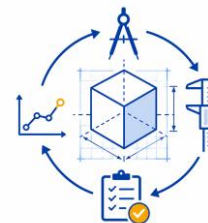
マイコンボードとブレッドボードで回路を作り、Bluetooth Meshで温湿度データを中継・集約し、警告表示まで体験する



期待される効果



探究的思考の習得



工学的思考の醸成



進路意識の変革

担当責任者：群馬大学共同教育学部附属教育実践センター 紺谷正樹